

2023年10月27日

愛知県立大学次期学長予定者の決定について

愛知県公立大学法人
理事長 古川 真也

2023年10月20日に行われました愛知県立大学学長選考委員会において、下記のとおり次期学長予定者が決定されましたので、公表します。

記

- 1 次期学長予定者
川畑 博昭（かわばた ひろあき）
- 2 現職
愛知県立大学教授、副学長（総括）
- 3 任期
2024年4月1日から2027年3月31日まで（3年間）

4 選考理由

学長選考委員会は、愛知県立大学学長選考等規程第3条に規定する「人格が高潔で、学識が優れ、かつ、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有する者」として学長選考委員会が定める「愛知県立大学学長の選考基準」に基づき、学長候補者3名を対象にして選考を行った。

3名の候補者が表現する大学のビジョンや運営手法の考えは、候補者それぞれの特性を活かした個性・魅力があり、いずれの候補者も強い信念が窺えるものであったが、総合的に検討した結果、学長には、川畑博昭氏が最も相応しい候補者であると判断した。

川畑氏が高く評価された特筆すべき点は以下のとおりである。

氏の「優しくて力強い愛県大」への進化というビジョンは、学生と教職員が両輪となって進めるとしているが、これは、学生や教職員の潜在能力と可能性に厚い信頼を寄せ根底があるからこそであり、実現に向けては、氏の類稀なるマネジメント力と力強いリーダーシップの発揮が期待できる。

また、大学を取り巻く状況が一層厳しくなる中であっても、常に前向きな考えで、第4期中期計画の策定・推進に取り組む強い意欲を示しており、こうした姿勢こそ、今後の本学の運営に欠かせないものであると判断した。

さらに、本学の強みと今まで培ってきた氏の国際戦略を活かした地域課題への取組など、設置者である愛知県を始めとする関係機関との連携・協力体制の構築にあたっては、氏の発信力や交渉力の発揮が期待できる。

とりわけ、意向投票において、幅広く、最も多くの信任を得たことに加え、氏の卓越した傾聴力やコミュニケーション力、豊かな表現力、物事を多角的に見据える視野の広さは、教職員との対話を重視しながら進める大学運営、高い使命感と責任感による牽引が大いに期待できるものと判断した。

5 選考の過程

- 2023年 6月 1日 学長の選考基準、立候補手続き、選考日程及び選考方法の公表
- 2023年 7月 7日 立候補の書類提出期限
神山齊己氏、川畑博昭氏、村上和人氏の3名が立候補
- 2023年 9月 1日 所信表明説明会
- 2023年 9月 6日 意向投票（組織体投票）（※1）
- 2023年10月 4日 意向投票（個人投票）（※2）

意向投票の結果（五十音順）

学長候補者	組織体投票得票数	個人投票得票数	合計得票数
神山 齊己	40票	78票	118票
川畑 博昭	160票	117票	277票
村上 和人	40票	34票	74票

2023年10月20日 学長選考委員による学長候補者3名への面接
次期学長予定者の選考

※1 各組織体（5学部と法人事務局）が支持する学長候補者1名を決定し、1組織体につき40票を投票する。

※2 投票権者となる教職員が1人につき1票を投票する。

以上